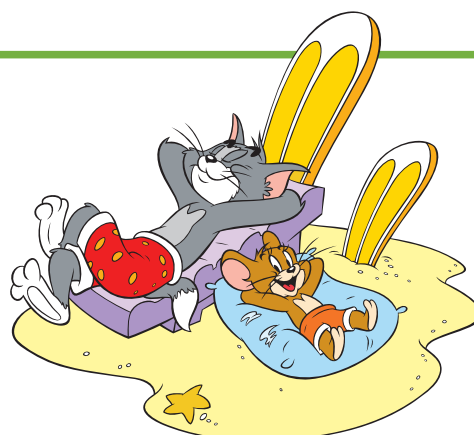


## 地域の皆様とのお取引状況

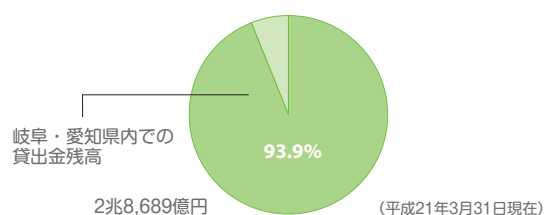
十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。



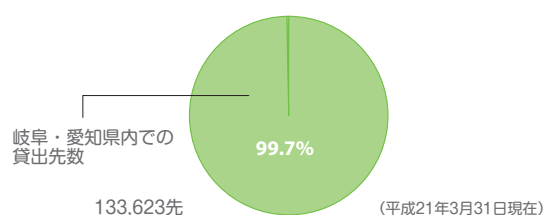
## 地域の皆様への貸出の状況

総貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は93.9%、総貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.7%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

❁ 岐阜・愛知県内での貸出金割合  
(岐阜・愛知県内での貸出金残高/総貸出金残高)

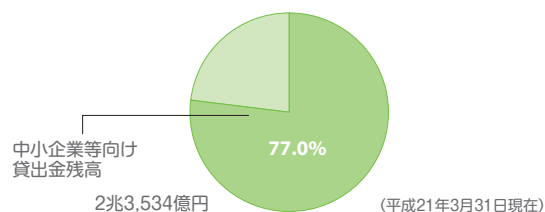


❁ 岐阜・愛知県内での貸出先の割合  
(岐阜・愛知県内での貸出先数/総貸出先数)

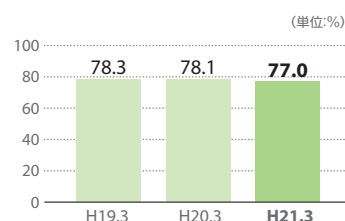


## 中小企業等向け貸出の状況

❁ 中小企業等向け貸出金割合  
(中小企業等向け貸出金残高/総貸出金残高)



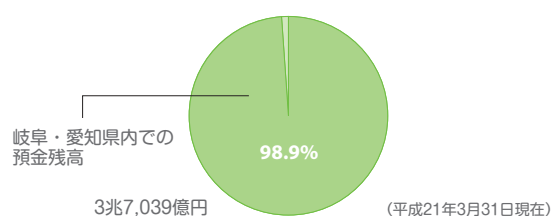
❁ 中小企業等向け貸出金割合の推移



## 地域の皆様からのお預入れの状況

平成21年3月末時点での総預金残高3兆7,456億円のうち、岐阜・愛知県内での預金残高は3兆7,039億円であり98.9%を占めています。

❁ 岐阜・愛知県内での預金残高の割合  
(岐阜・愛知県内での預金残高/総預金残高)





## 地域の皆様とのお取引状況一覧

(平成21年3月31日現在)

貸出金残高(億円)	
総貸出金残高	30,560
岐阜・愛知県内での貸出金残高	28,689
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	93.9%

中小企業等向け貸出金残高(億円)	
貸出金残高	23,534
貸出金残高割合	77.0%
岐阜・愛知県内での貸出金残高	23,083
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	98.1%

個人向け貸出金残高(億円)	
貸出金残高	7,781
岐阜・愛知県内での貸出金残高	7,775
岐阜・愛知県内での貸出金残高割合	99.9%

貸出先数(先)	
総貸出先数	133,972
岐阜・愛知県内での貸出先数	133,623
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.7%

中小企業等貸出先数(先)	
貸出先数	133,454
貸出先数割合	99.6%
岐阜・愛知県内での貸出先数	133,252
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.8%

個人向け貸出先数(先)	
貸出先数	108,772
岐阜・愛知県内での貸出先数	108,693
岐阜・愛知県内での貸出先数割合	99.9%

預金残高(億円)	
総預金残高	37,456
岐阜・愛知県内での預金残高	37,039
岐阜・愛知県内での預金残高割合	98.9%

信用保証協会 保証債務残高(貸出金のみ、億円)	2,711
-------------------------	-------

## 業種別貸出金の状況

業種別の貸出先数、貸出金残高および岐阜・愛知県における貸出先数、貸出金残高は次のとおりです。

(平成21年3月31日現在)

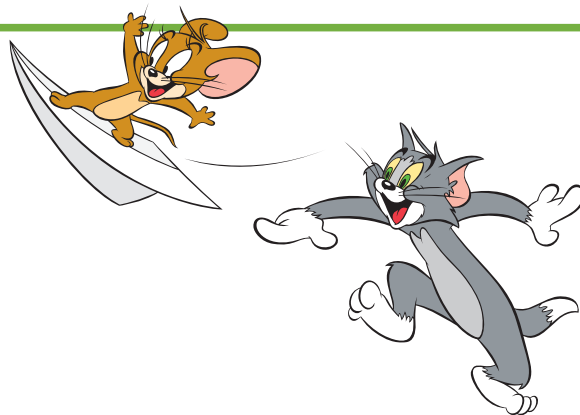
業種	貸出先数(先)	岐阜・愛知県での貸出先数(先)	貸出金残高(億円)	岐阜・愛知県での貸出金残高(億円)
製造業	5,681	5,597	6,045	5,367
農業、林業、漁業	266	266	61	61
鉱業	34	33	37	30
建設業	3,915	3,911	1,748	1,738
電気・ガス・熱供給・水道業	54	51	227	190
情報通信業	237	233	178	137
運輸業	648	636	717	581
卸売・小売業	5,128	5,074	3,456	3,276
金融・保険業	122	99	735	433
不動産業	3,451	3,416	3,773	3,557
各種サービス業	5,623	5,573	3,377	3,119
地方公共団体	39	39	2,418	2,418
その他	108,774	108,695	7,783	7,777
合計	133,972	133,623	30,560	28,689

(注)記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

### 地域経済活性化活動

豊かで、  
活力にあふれた  
地域社会づくりのために。

地域社会の一員として、地域の活性化のために求められる、さまざまな活動を行っています。



### 経営改善支援・事業再生支援への取り組みの状況

当行では、地域経済の活性化に向け、お客様との信頼関係を大切にしながら、財務状況の適切な分析や経営改善計画策定のためのアドバイスなど、経営改善支援活動を行っています。また、中小企業再生支援協議会や各種再生ファンドとの連携により、抜本的な再生スキームのご相談やご提案といった事業再生の取り組みも進めてまいりました。平成20年4月に設立された中小企業の再生支援を目的とする「ぎふ中小企業支援ファンド」においては、岐阜県中小企業再生支援協議会等と連携し継続的かつきめ細かい経営支援を実施しており、当行では経済の活性化や雇用確保を果たす目的で積極的に活用しております。さらに、業種別の専門性に特化した複数の外部機関やコンサルタント等、当行独自のネットワークを積極的に活用することにより、スピード感をもった事業再生支援を図っております。

### 取引先企業活性化に向けての活動

当行では、取引先企業の様々な経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。シンジケートローンや私募債等多様な資金調達の方法を提供するとともに、創業期のベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、株式公開支援業務、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務等、事業の立ち上げから継続的な発展まで、様々なライフステージにある企業をサポートする取り組みを行っています。

### 「第2回香港・華南地区日系企業ビジネス交流会」の開催について

平成20年6月13日、中国<sup>セン</sup>深圳市において、香港に拠点<sup>セン</sup>を有する地方銀行16行と共同で、「第2回香港・華南地区日系企業ビジネス交流会」を開催しました。

今回は、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）によるセミナー、52社が出展された商談会のほか、立食形式の情報交換会などが行われました。また、新たな試みとして、「ビジネスニーズ掲示板」コーナーを開設し、240名を超えるお取引先にご参加いただき、活発な情報交換が行われました。

（本交流会は、普段交流する機会の少ない香港・華南地区日系企業間の情報交換や新しいビジネスチャンスの発掘の機会をご提供できるよう、香港に所在する地方銀行が協調して開催しています。）



## 「じゅうろく経済セミナー」の開催について

平成20年9月4日、JPモルガン・チェース銀行、中小企業基盤整備機構と共に、アジアを中心とした世界経済の見通しなどに関する経済セミナーを開催しました。

第1部では、JPモルガン・チェース銀行の佐々木融氏に「アジア経済動向および為替相場見通し」と題し、為替相場の構造や各経済指標との相関関係を解説いただきました。第2部では、中小企業基盤整備機構の中村大二郎氏に「アセアンの投資環境について」をテーマに、海外進出の際の留意点などをお話しいただきました。

中国経済が世界に影響を与えるまでに成長し、一方では次なる投資先としてタイやベトナムなどアセアン諸国への関心が強くなっており、地元企業のお取引先を中心に約150名のお客様が、興味深く聞き入られました。



## 産学連携による取り組み

当行は、愛知大学と、地域経済の活性化等に資するため産学連携活動を実施することに合意し、平成20年10月17日に「産学連携に関する協定書」を締結いたしました。

この協定を受けて、当行の取引先をはじめ地域の企業や自治体等が抱える課題やニーズに対して愛知大学が科学の知見を活用した調査研究を行い、対象先に解決策を提言するため、当行と愛知大学が連携して地域活性化に向けた事業を推進します。

協定締結による最初の連携事業として“どうなる日本”をメインテーマとする「けいざいタウンフォーラム」を下記の通り3回シリーズで開催しました。

第1回：平成20年11月19日(水)	「日本経済の現状と展望」	愛知大学 経済学部 学部長 栗原 裕 氏
第2回：平成21年 1月27日(火)	「地域の豊かさを育むために」	愛知大学 経済学部 教授 岩崎 正 弥 氏
第3回：平成21年 3月17日(火)	「緊縮財政下の社会福祉～課題と展望～」	愛知大学 経済学部 准教授 西村 正 広 氏

このフォーラムは、我が国の景気後退が急速に進む中、愛知大学経済学部の教授陣に毎回様々なテーマで講演をいただき、日本経済のこれからの展望をご来場の皆様と一緒に考える機会としました。十六銀行と愛知大学の両者は、このプロジェクトを機に今後も岐阜県、愛知県内の地域振興に繋がる事業を展開し、地域貢献を図っていきます。



### 「タイビジネスセミナー」の開催について

平成21年3月10日、業務提携していますタイのカシコン銀行との共催で、「タイビジネスセミナー」を開催しました。

カシコンリサーチセンターのエコノミストであるハタイワン女士に、第1部では「2009年のタイ経済見通し」、第2部では「タイ自動車業界動向」と題し、タイの最新情報をご説明いただきました。

岐阜県・愛知県のお取引先を中心に約40名のお客様が、興味深く聞き入られました。



### 「地域づくりシンポジウム～地方の活性化策を探る～」の開催について

当行は、平成20年4月10日に名古屋市立大学と産学連携協定を締結し、その活動の第一弾として「下呂温泉活性化プロジェクト」を立ち上げて活動してきました。

このプロジェクトは、名市大のもつ経済学における知見を活用して、下呂温泉街をとりまく状況を調査分析し、最終的には両者で下呂温泉活性化のための提言を行うものです。

平成21年3月に本プロジェクトが終了するにあたり、2月19日にプリンセスガーデンホテル（名古屋市中区）において、このプロジェクトの成果報告会を兼ねた「地域づくりシンポジウム」を開催しました。

このシンポジウムは“地域づくり”をメインテーマとして、様々な観点から地方の活性化策について考える場の提供を目的とし、大阪市立大学から創造都市研究を専門とする佐々木雅幸教授をお招きし、「文化資源を活用したまちおこし」と題する講演を行ったほか、下呂温泉活性化プロジェクトのメンバーによるパネルディスカッションを行いました。

当日は、定員の100名を大幅に超えて、行政関係者をはじめ各業界から約150名の方が来場され、参加者は下呂の今後の活性化への期待とこれからの各地方における活性化策の参考にしようと呼びかけに熱心に聴講いただきました。

また、会場内に下呂の特産品を紹介するコーナーを設け、さらに懇親会場では“コシヒカリを超えるおいしい米”として売り出し中の【龍の瞳】や地元名産の【鶏ちゃん】の試食のほか地酒・トマトジュースの試飲も行い、下呂のPRに役立てていただきました。



### 中小企業支援緊急対策「じゅうろく緊急休日相談窓口」の設置について

当行は、現在の厳しい経済情勢を踏まえ、個人事業主や中小企業の皆様からの資金繰り等のご相談に対応するため、「じゅうろく緊急休日相談窓口」を設置いたしました。相談窓口は、岐阜・名古屋の2会場において、年末年始5日間、年度末2日間開催しました。

今後も、資金調達に関するご相談の機会を増やすことで、中小企業金融のさらなる円滑化に繋がってまいります。

## 環境保全活動

人と環境に  
やさしい金融機関をめざして。

銀行にはその社会性、公共性を踏まえ、企業活動を通じた環境保全活動が求められています。当行は環境問題への対応を社会的責務と認識し、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。



### ISO14001に関する活動

本店ビルおよび事務センターにおいてISO14001の認証を取得し、継続的に環境保全活動に取り組んでいます。平成21年3月には、外部審査機関によるISO定期審査をクリアし、今後も地域金融機関として環境に配慮した企業活動に努めてまいります。



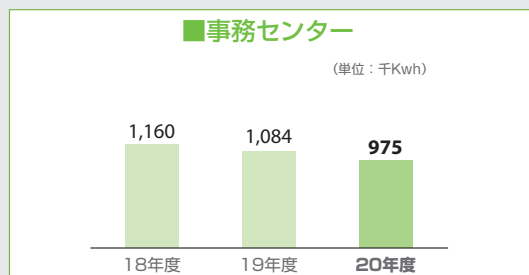
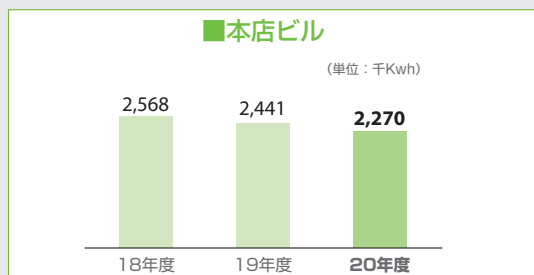
環境マネジメントシステム審査登録証

### 環境保全活動の内容と実績

#### ＊省エネルギー、省資源の推進

電力使用量の削減策として6月から9月までクールビズ（夏季の軽装勤務）を実施し、冷房の適温化（28℃）を行っています。また会議資料の簡素化やパソコンネットワークの活用などペーパーレス化を進め、コピー用紙使用量の削減の取り組みを推進しています。

#### <電力使用量の推移>



\*平成20年度の本店ビルと事務センター合計の電力使用量は前年度比7.9%減少し、CO<sub>2</sub>の発生を約131t減らすことができました。

#### ＊紙のリサイクル推進

紙のリサイクルは資源の有効利用に大きく貢献します。各支店や部署から排出される紙類は分別回収を徹底し、再生可能な紙類を製紙会社へ持ち込み、製紙原料として再生されています。

### 環境対応型金融商品の取り扱い

環境対応型金融商品の取り扱いを通じて、お客様の環境問題への前向きな取り組みをサポートしています。

#### ○「エブリサポート21」の取り扱い

事業者向けに環境問題対応支援ローン「エブリサポート21」を取り扱っています。本商品は、低公害車購入の場合、また、太陽エネルギー等の新エネルギー設備、公害防止設備、リサイクル関連設備などを導入される場合、ISOの認証取得する場合等にご利用いただけます。



#### ○「じゅうろくエコローン」の取り扱い

個人向けに「じゅうろくエコローン」（マイカーエコプラン、住宅エコプラン）を取り扱っています。このローンは無担保、無保証人扱いでハイブリッドカーなどの環境対応型自動車や省エネルギー住宅機器を購入される場合にご利用いただけ、通常の無担保ローンに比べ、お得な金利設定となっています。

#### ○「じゅうろく エコ定期預金キャンペーン」の実施

平成20年10月から12月にかけて「じゅうろく エコ定期預金キャンペーン」を実施いたしました。本定期預金残高の0.01%（最大350万円）を当行から岐阜県、愛知県の地球温暖化防止活動推進センターへ寄付を行い、地域の環境保全活動のために利用していただきます。

### グリーン購入の推進

事務用品・広告宣伝品等について、価格や品質だけでなく、環境負荷のできるだけ小さい製品を優先して購入するグリーン購入を推進しています。

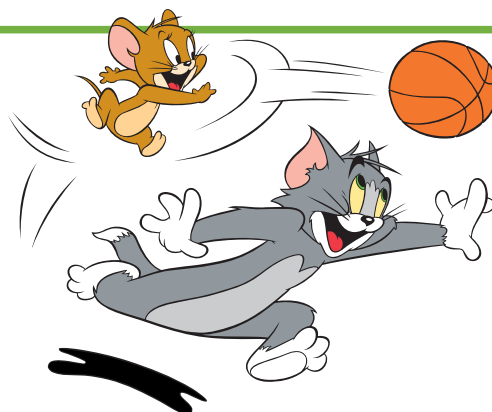
### 環境に関する規制の遵守

環境問題が社会に与える影響は大きく、環境に関する法規制やその他さまざまな要求事項があります。当行はこれを遵守し地域の皆様の信頼に応えてまいります。

## 社会貢献活動

企業市民の立場から、  
幅広い社会貢献活動を通し、  
地域社会の健全な発展に貢献。

企業もまた市民の一人であるという  
企業市民の立場に立ち  
積極的な社会貢献活動を展開しています。



### 卓球部の活躍 ～地域の皆様に愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆様の温かいご支援のもと地道な努力を重ね、今では日本のトップチームとして認められるまでになりました。  
平成24年に開催される「ぎふ清流国体」に向けてジュニア層の強化と普及活動を積極的に行っています。



### 「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

活動10年目を迎え、十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。  
平成20年4月には「十六銀行栗野グランドサッカー場」を整備し、財団法人岐阜県サッカー協会を通じて、ジュニア向けの競技施設として活用しています。また、同年からU-11（11歳以下）を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」を開催しています。  
このほかにも、毎年、「長良川を美しくしよう運動」等の清掃活動をはじめ、「集団献血」ならびに「地域のまつり」等々に参加しています。





## 公益財団法人十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、十六銀行創立120周年記念事業として設立された財団で、地域の皆様が取り込まれる地域活性化事業活動を助成金により支援しております。平成19年度には十六銀行創立130周年記念事業として奨学金制度を創設し、若い世代の学業の応援を開始しており、平成21年度の募集では、20名程度の奨学生を2月2日から4月7日にかけて募集しましたところ、272名からのご応募がありました。

また、平成21年3月には岐阜県から公益性の高い財団に認定され、4月からは「公益財団法人」としてスタートしております。



## ひと循環型社会支援機構「くるる」の活動

「くるる」は、活動的なシニアを対象に多様なセミナー等を開催しています。企業を退職したシニアに、「生きがい発見の場」の提供を目的とするとともに、地域コミュニティ再生の拠点としての役割を担うべく取り組んでいます。扱うテーマは、シニアの皆様の関心が高い健康、パソコン、語学、郷土の歴史や自然など多彩であり、セミナーには数多くの方に参加いただいております。



## 子ども向け人材教育イベント「わくわく！ドキドキ！かがく・さんすうアカデミー」の開催について



平成20年7月13日に中部学院大学の各務原キャンパスにおいて、同大学との産学連携事業である子ども向け人材教育イベント「わくわく！ドキドキ！かがく・さんすうアカデミー」を開催しました。

このイベントは楽しく遊びながら科学的・数学的なものの見方に触れる場を提供し、地域の将来を担う子どもたちに「科学や数学がより身近なもの」と感じてもらうことで、科学者や技術者になる夢の育成をお手伝いし、ゆくゆくは地域経済・社会の発展につながることを期待して企画しました。

当日は、科学実験や算数遊びブースといった体験コーナーや科学自由研究相談コーナーが設けられたほか、電気の科学館によるサイエンスショーや昨年度の岐阜県科学作品で入賞した小学生による研究作品のプレゼンテーションが行われました。

会場には約1,500人の親子連れが来場され、初めて入る大学のキャンパスで思い思いの科学実験を体験していただき、イベントは大盛況の内に終了することができました。

会場には約1,500人の親子連れが来場され、初めて入る大学のキャンパスで思い思いの科学実験を体験していただき、イベントは大盛況の内に終了することができました。

当行としては、今後とも産学連携事業を活用して、地域の活性化につながる取り組みを展開していきたいと考えております。

## じゅうろく芸術劇場「プロムナードコンサート」の開催

地域の皆様に芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的として、平成20年12月16日に室内オーケストラ「オーケストラ・アンサンブル金沢」のほかすてきなゲストをお迎えして長良川国際会議場で開催し、800組1,600名をご招待しました。



## ワークライフバランス実現に向けた取り組みについて

生活（家事・育児・介護など）とのバランスを図りながら仕事をする「ワークライフバランス」に関する社内環境整備を目的に、平成21年3月11日、本店3F大会議室において社内セミナーを開催しました。講師にワークライフバランスコンサルタントの大塚万紀子氏をお招きし、「明日からできる働き方のコツ ワーク・ライフ・バランスで人生を豊かに」と題する講演を行いました。

当行は、平成20年度「ぎふ仕事と生活の調和推進会議」において、ワークライフバランスの「推進モデル企業」に選定されており、今後も仕事と生活の調和の取れた職場づくりをめざします。



### ＊トピックス

#### 多治見支店の新築オープンについて

平成20年9月、多治見支店と多治見駅前支店を統合し、JR多治見駅近くに移転し新築いたしました。

新しい店舗は3階建ての大型店舗で、1・2階に多治見支店が、3階には多治見ローンサービスセンターと十六リースが入居しています。

多治見支店では、お客様にゆとりをもって投資型商品などの運用相談をしていただけるよう、機密性の高い相談ブースを設置してご来店をお待ちしています。



#### 緑支店の新設について

平成21年3月26日に緑支店が、愛知県下38番目の店舗として、11年ぶりに新設オープンいたしました。

建物は、多治見タイルとカーテンウォールの組合せにより、落ち着いた雰囲気の外観となっており、ゆったりとした駐車場（25台 うち身障者用2台）を店舗の両側に完備しています。

また店内には、身障者対応トイレ、視覚障害者対応ATM、腰掛け付き記帳台などを配置することにより、すべてのお客様に優しい店舗となっています。



#### 十六半田ローンサービスセンターの設置について

平成21年1月26日、半田市内に愛知県では11ヶ所目となる「半田ローンサービスセンター」が新規にオープンいたしました。知多地域では初めての設置となります。

設置場所は、名鉄河和線青山駅近く、半田ICへのアクセスも便利な所にあります。

平日のみならず、日曜日（第1、第3日曜日）も営業し、お客様や不動産・住宅業者からの住宅ローンのご相談ニーズに積極的にお応えいたします。



### 岐阜銀行との業務資本提携契約締結について

本年1月に、「地域金融の安定化・円滑化」、「収益基盤の拡大」、「経営効率の向上」を図り、岐阜県を中心とした東海地区における地域社会／経済への発展に貢献することを目的として、株式会社岐阜銀行と業務資本提携契約を締結いたしました。

今後は、両行にて設置した業務提携検討委員会において、地域のお客様の利便性向上に繋がるような施策等について検討をすすめてまいります。

### セブン銀行ATMの利用手数料の引き下げについて

平成21年2月2日より、セブン銀行ATMでお引出しをご利用いただく際の手数料を一律105円引き下げいたしました。

これにより、当行のキャッシュカード（磁気ストライプ型）をお持ちのお客様は、セブン銀行ATMで、平日日中0円、それ以外の時間帯は105円でご利用いただけるようになりました。

また、「じゅうろくICキャッシュカード」をお持ちのお客様は、セブン銀行ATMでも24時間・365日、いつでも無料でご利用いただけるようになりました（「じゅうろくICキャッシュカード」は当行ATMもいつでも無料でご利用いただけます）。

### セブン銀行のご利用時間および引き下げ後のご利用手数料

（十六銀行キャッシュカードによるセブン銀行ATMでのサービス内容）

		0:00	7:00	8:00	8:45	18:00	21:00	24:00	
お引出し 残高照会*	平日	0円							
	土曜日	105円 (ICキャッシュカードは0円)					取扱なし		
	日曜日	取扱なし							
お預入れ	平日	0円							
	土曜日	取扱なし							
	日曜日	取扱なし							

(消費税等含む)

- \* 月曜日の「0:00～7:00」はご利用いただけません。
- \* 祝日は当該曜日のサービス時間帯にてご利用いただけます。ただし、お引出しについては終日105円の手数料が必要となります（ICキャッシュカードご利用時は無料です）。
- \* 12/31～1/3、5/3～5/5は「8:45～21:00」にご利用いただけます（12/31、5/3のサービス開始時刻が異なる場合があります）。ただし、お引出しについては、終日、ご利用手数料105円が必要となります（ICキャッシュカードご利用時は無料です）。
- \* 残高照会は「お引出し」と同一サービス時間に無料でご利用いただけます。